

PIOLINK 停電対応について

1. 急な停電による機器への影響について

通常使用時における急な電源断が発生した場合におきましても、PIOLINK 製品への影響はございません。

PIOLINK 製品は、以下を標準構成としています。

- ・ハードディスクを搭載していません
- ・電源ユニットを2重化しています

2. 計画停電への影響について

予め想定される停電への対応は以下の通りです。

(1) 使用状況に関わらず電源を遮断する場合

本体背面の電源スイッチを全てオフ（○方向）にしてください。

本体前面のシステム状態 LED が全て消灯している事を確認します。

(2) ユーザの利用終了を待つて電源を遮断する場合

① ユーザ利用状況の確認

- ・ CLI にログインします。

ID : root、パスワード : admin（デフォルト）でログインします。

パスワードを変更している場合は、設定しているパスワードでログインして下さい。

show entry と入力します。

```
# show entry
-----
Prot [Org]Sp.Sport Dip.Dport - [Rep]Sp.Sport Dip.Dport -> Svc.Real (R)Svc.Real
-----
udp 10.1.1.1:500 172.16.1.253:500 - 172.16.1.253:500 10.1.1.1:500 -> (R)MPN2
tcp 10.10.10.27:31860 10.10.10.100:80 - 10.10.10.218:80 10.10.10.27:31860 -> sb1:1
tcp 10.10.10.27:31861 10.10.10.101:80 - 10.10.10.101:80 10.10.10.27:31861 -> f7sb1x
.
.
#
```

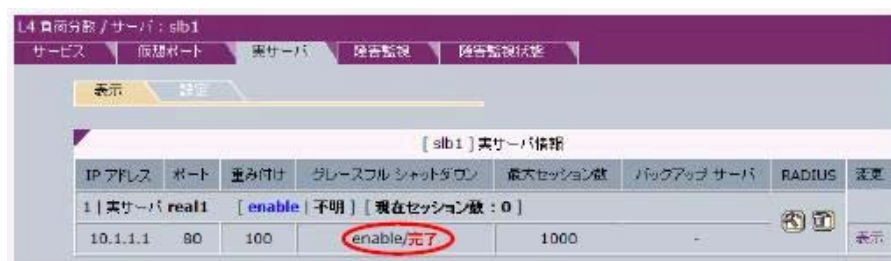
ユーザ利用状況を確認します。

② グレースフルシャットダウンへの設定変更

- ・ PIOLINK に設定した IP アドレスに対して Web ブラウザから アクセスします。http://PIOLINK-IP アドレス:8080
- ・ ID : root、パスワード : admin（デフォルト）でログインします。
パスワードを変更している場合は、設定しているパスワードでログインし

て下さい。

- L4 負荷分散>サーバメニューで **Detail config** ボタンをクリックします。
- 実サーバのメニューで変更ボタンをクリックし、グレースフルシャットダウンを **enable** に変更します。



③ シャットダウン

ユーザの利用が無いことを確認した上で、本体背面の電源スイッチを全てオフ（○方向）にして下さい。

本体前面のシステム状態 LED が全て消灯している事を確認します。

3. その他

停電復帰後は必ず通信の確認を実施して下さい。

万が一、機器の電源が ON にならない、通信が出来ない等の問題が生じた場合には、購入元もしくはサポートセンターまでご連絡下さい。

以上